



農薬の使用基準を遵守し、他作物への飛散防止に注意して使用しましょう。

品種	月旬	4		5		6		7		8		
		中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
生育	田植	活着期	有効分け期	無効分け期	幼穂形成期	出穂	登熟期	成熟期				
水管理	浅水管理	間断灌水	中干し	間断灌水	中干し	間断灌水	落水					
主な作業	ガス抜き	溝切り	中干し	穂肥	(出穂前15~17日)	紋枯病補正防除(出穂期)	いもち病・ウンカ類	カメムシ・ウンカ類	落水時期	(出穂後28日頃)	※落水後乾燥する時は走り水をする	

JA米基準

- 農産物検査の受検
- 栽培履歴の記帳と提出
- ふるい目 1.85mm
- 種子更新率 100%
- 仕上げ水分 14.5%

収穫適期
(黄褐色糲70~80%)

- ・黄褐色糲が70%程度になれば収穫適期となり、遅くとも80%程度までは収穫する。
- ・糲の水分含量は28~24%程度である。



適期

品種	月旬	5		6		7		8		9		10			
		中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
生育	田植	活着期	分け期	幼穂形成期	出穂	登熟期	成熟期								
水管理	浅水管理	間断灌水	中干し	間断灌水	中干し	間断灌水	落水								
主な作業	箱施薬剤	ガス抜き	溝切り	中干し	穂肥	いもち病粒防除(出穂前18日頃)	紋枯病補正防除(出穂前10日)	いもち病・ウンカ類	落水時期	(出穂後30日頃)	※落水後乾燥する時は走り水をする				
元気つくし		50g/箱													
元気つくし	※移植時期 ・6月10日以降 ※いもち病に弱い ため防除の徹底	箱施薬剤	ガス抜き	溝切り	中干し	穂肥	いもち病粒防除(出穂前18日頃)	紋枯病補正防除(出穂前10日頃)	いもち病・ウンカ類	落水時期	(出穂後32日頃)	※落水後乾燥する時は走り水をする			
ヒノヒカリ		50g/箱													

※間断灌水…田に水を入れ、乾いてはまた入れるを繰り返す作業
※中干し…田の水を抜いて、土に軽くひび割れが入るまで乾かす作業

土づくり

1. 堆肥の施用による土づくりを行いましょう。
堆肥 2t/10a。
2. ケイ酸質土壤改良資材を施用しましょう。

資材名	施用量(10a当たり)
一般型 ミネラルGまたはケイカル	160kg
省力型 シリカサポート1号 ケイ酸加里	40kg 40kg

※ケイ酸質資材を施用すると稲体が硬くなり、害虫・倒伏に強くなります。
また、登熟が良くなり、食味が向上します。

育苗期の消毒・防除(苗立ち枯れ対策)

農薬名	適用病害	使用量	使用時期
ナエファイン粉剤	苗立枯病 ムレ苗	育苗箱1箱あたり6~8gを床土に混合	播種前
ナエファインプロアブル	苗立枯病 ムレ苗	1000倍希釈液を育苗箱1箱あたり500mlを播種時に灌水	播種時

施肥基準

品種	地帯区分	基肥			穗肥			(10a当たり)
		肥料名	全層施肥	側条施肥 (機械施肥専用)	1回目	2回目		
夢つくし	平 坦 地	ベスト444 (14-14-14)	35kg	30kg	NK2号 15kg			
	中山間地		30kg	25kg				
元気つくし	平 坦 地	ベスト444 (14-14-14)	35kg	30kg	NK2号 15kg	又は ワンショット追肥エムコート206 15kg	NK2号 10kg	
	地力低田		40kg	35kg				
ヒノヒカリ	平 坦 地	ベスト444 (14-14-14)	35kg	30kg	NK2号 15kg			
	地力低田		40kg	35kg				

1. 大豆後で麦を作付していない場合は、基肥を通常の半分とする。
2. レンゲをさき込んだ場合は、原則基肥は施肥しない(レンゲが田面の8割以上生えている場合)。また、田植え後ガスが発生するので、ガス抜きを十分行うよう間断灌水を励行する。

3. (※注) 元気つくしの穗肥2回目については、稲の生育状況を見て施肥判断をする。ただし、いもち病に弱いため農薬防除を徹底すること。

基肥一発肥料

品種	全層施肥	側条施肥	備考	(10a当たり)
夢つくし	Jコート2000 40kg	Jコート2000 35kg		
	トリプルエムコート2700 30kg	トリプルエムコート2700 25kg		
元気つくし・ヒノヒカリ	Jコート2000(中稻) 40kg	Jコート2000(中稻) 35kg		
	トリプルエムコート2700(中生) 30kg	トリプルエムコート2700(中生) 25kg		

※基肥一発肥料を使用する場合は、早く施肥して乾田状態で置いておくと、速効性肥料分の肥効が低下し、緩効性肥料の窒素溶出が早くなるため、できるだけ田植え近く(1週間以内)に施用しましょう。

JA米基準

- 農産物検査の受検
- 栽培履歴の記帳と提出
- ふるい目 1.85mm
- 種子更新率 100%
- 仕上げ水分 14.5%

収穫適期
(黄褐色糲70~80%)

- ・黄褐色糲が70%程度になれば収穫適期となり、遅くとも80%程度までは収穫する。
- ・糲の水分含量は28~24%程度である。



適期

除草剤

(10a当たり)

	除草剤名	使用量	使用時期	留意事項
粒剂	ラオウキロ粒剤			田面が露出しないよう湛水状態(5cm程度)を保つ。
	ジェイソウル1キロ粒剤	1kg	移植直後~ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで (田植同時施用可能)	移植直後~ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで (田植同時施用可能)
	※ボデーガードプロ1キロ粒剤		移植直後~ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで (田植同時施用可能)	移植直後~ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで (田植同時施用可能)
	ディオーレ1キロ粒剤		移植直後~ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで (田植同時施用可能)	移植直後~ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで (田植同時施用可能)
パック剤	ラオウジャンボ	10パック(250g)	移植直後~ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	移植直後~ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで
	ジェイソウルジャンボ	10パック(450g)	移植直後1日~ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで	移植直後1日~ノビエ2.5葉期 ただし、移植後30日まで
	※ボデーガードプロジャンボ	10パック(300g)	移植直後5日~ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	移植直後5日~ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで
	ディオーレジャンボ	10パック(400g)	移植直後1日~ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	移植直後5日~ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで
液剤	※ボデーガードプロ フロアブル	500ml	移植直後~ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	※おおよその目安 ノビエ2.5葉期=移植後8日程度 ノビエ3葉期=移植後10日程度 ノビエ3.5葉期=移植後12日程度 ※場所条件等により差があります。

※ボデーガードプロについては、後作物でなす・たまねぎ・さやえんどうを栽培すると葉害が生じることがあります。

(中期除草剤) ホタルイ、広葉雑草、ノビエ等が残った場合 (10a当たり)

対象雑草	除草剤名	使用量	使用時期	留意事項

<tbl_r cells="5" ix="2" maxcspan="1"